

人工臓器●目次 Vol. 50 No. 3 2021

巻頭言

人工臓器の更なる発展を目指して

宮川 繁……………163

人工臓器 —最近の進歩*

人工心臓の進歩 (臨床)

三好 徹, 山口 修……………164

人工心臓 (基礎)

築谷 朋典……………169

至適大動脈弁狭窄症治療について考える

前田 孝一……………172

人工血管の進歩

幸田 陽次郎, 岡田 健次……………175

人工肺

太田 圭……………179

人工腎臓

服部 憲幸……………184

人工膀胱を用いた血糖管理の現状

宗景 匡哉, 花崎 和弘……………187

配向化骨誘導型人工骨臓器研究の最前線

松垣 あいら, 中野 貴由……………190

人工聴覚器の進歩: 赤外光神経刺激法の人工内耳への応用

玉井 湧太, 上中 望生, 小林 耕太……………195

組織接着性バイオマテリアルの開発

西口 昭広, 田口 哲志……………199

Critical care における血漿交換療法の適応と実際

阪田 宏樹, 森口 武史……………203

人工臓器とセンサの接点を探る

合田 達郎……………207

再生医療・組織工学に用いる細胞の製造

齋藤 充弘, 紀ノ岡 正博……………211

最近の進歩 (体外循環技術—透析技術)

村上 淳……………214

特集「在宅人工臓器医療の現状と今後の課題」*

監修 西中 知博, 友 雅司

1. 在宅血液透析の現状と臨床効果

喜田 智幸……………220

2. 在宅血液透析の普及に向けての技術革新

古蘭 勉……………224

3. 在宅補助人工心臓の管理に関する現状と課題 —心臓移植非実施施設の立場から—

得松 美月, 西村 隆, 薦田 宗則, 東 晴彦, 山口 修,

泉谷 裕則……………228

4. 植込み型 LVAD 装着患者の安全な在宅管理に向けた取り組み

藤野 剛雄, 肥後 太基, 橋本 亨, 八木田 美穂, 定松 慎矢,

牛島 智基, 田ノ上 禎久, 塩瀬 明, 筒井 裕之……………232

5. Destination therapy 承認に至るプロセスと今後の課題

絹川 弘一郎……………236

6. 在宅で利用できるバイタルサイン測定機器

中島 一樹……………241

7. 在宅医療を取り巻く個人情報保護法制の現状と課題

黒田 知宏……………245

私の歩んだ道

「良いものを広めたい」と思い続けて

森田 茂樹……………251

研究所めぐり

大分大学医学部附属臨床医工学センター —アカデミア主導の産学官連携の取り組み—

穴井 博文……………255

学会ニュース

……………257

Vol. 50 総目次

……………260

編集後記

……………263

*の原稿は、本誌発行の約3ヵ月後にJ-STAGEに掲載されます。